

倫理審査委員会議事録 令和元年度第1回(令和元年5月10日)

受付番号1

課 題	口腔ケアに拒否反応を示す重症心身障害児(者)に身体的接触による脱感作(以下脱感作)とヒーリング音楽を取り入れた効果
申請者	看護師 木下 麻奈美
研究概要	口腔ケアに拒否反応のみられる重症心身障害児(者)に対して身体的接触による脱感作と併せて、リサクゼーション効果があるヒーリング音楽を用いて、口周囲に触れた際のスケールによる拒否反応軽減、開口幅に対する効果の検証を行う。
判 定	条件付承認 同意文書の説明医師を看護師に。

受付番号2

課 題	拘縮患者の手掌内の浸潤・臭気改善への取り組み～ポリエステル素材のわたを使用した効果～
申請者	看護師 土上 優樹
研究概要	メディカルオンラインの文献検索では湿潤・臭気の改善に対してポリエステル素材のわたを使用した報告がなかったため、湿潤・臭気を伴う手指拘縮患者に対してポリエステル素材のわたを使用してその効果を検討する。
判 定	条件付承認 同意文書を改訂すること。患者様説明分が必要。

受付番号3

課 題	認知症のある神経難病患者への睡眠障害への介入 ～アロマハンドマッサージの効果の検証～
申請者	看護師 平野 未来香
研究概要	神経難病の自律神経症状や認知の行動(行動・心理症状BPSD)からくる不眠や昼夜逆転、不穏や不安といった状況が見られている。認知症のある神経難病患者にアロマハンドマッサージを行うことで睡眠状況の改善、BPSDの軽減につながる有効性を検討する。
判 定	承認

受付番号4

課 題	ナースコール減少への取り組み
申請者	看護師 黒田 桂吾
研究概要	ナースコール内容の実態を調査することで患者個々に応じた患者援助の一助としたい。また、実態調査の結果を看護師間で情報共有し、ケアの統一を図ることで患者の要望が充実され、ナースコールが減少するのではないかと考え、本研究を実施する。
判 定	承認